

サバイバルゲーム・シューティングご利用規約

最終更新日 2023 年 4 月 26 日

営業時間について

サバイバルゲーム 月～金 プレイ時間10:00～16:00 (入場:9:00～退場17:00)
シューティング 月・火・金・土・日・祝日 プレイ時間10:00～17:00

※営業時間外の電話対応及びメールの返信は出来ませんので、予めご了承下さい。
メールの返信に関しては翌営業日にさせていただきます。
※土日祝のサバゲーの大会利用や大型貸切ご予約の場合は一度お電話にてご相談ください。

当フィールドご利用資格

当フィールド運営スタッフの指示に従い、ルールとマナーを守り楽しく遊ぶ方。

※18歳以上の方のみご利用可能
(シューティングの銃持ち込みの場合は、銃の対象年齢に伴い18歳未満の方も保護者同伴、責任のもとご利用可能)
※外国人の方は当フィールド規約、ルール説明等をご理解できる方に限らせていただきます。
※妊婦の方、心臓疾患・てんかん等の持病をお持ちの方、飲酒・酒気帯びの方、薬物常習の方等のご利用はご遠慮頂きます。

フィールド利用について

当フィールドでの貸切利用は事前のご予約が必要となります。
貸切のご予約は当フィールドご利用日より1週間前までの受付です。
貸切のご予約の際はHPの予約カレンダーでご確認頂きお手続き下さい。
貸切り利用キャンセルの際はご利用日より1週間前の営業時間までに、お電話にてご連絡下さい。
サバイバルゲームフィールドはロープで仕切られた範囲でのみ対戦可能で、ロープ範囲外からのプレイはできません。

サバイバルゲームキャンセル料金

ご利用日1週間前	無料
6日前から前日	利用料金の50%徴収
ご利用日当日	利用料金全額徴収

※2日前の16時時点で気象庁発表降水確立が60%以上の場合、キャンセル料金はいただきません。

エアガンに関する規定

パワー制限について

- 電動エアガン(電動ハンドガン含む)
- チャージ式ガスガン(ブローバック・固定・ボルトアクション・ショットガン)
- エアコッキングガン(ハンドガン・ショットガン)
- ボルトアクション エアーライフル

※上記のエアガンは全て0.9ジュール以内、初速95m/sまで。

なお、各自の弾速計の個体差による誤差を考慮して、ゲーム当日の計測では【98.9m/s】までの数値は適合とします。
ただし、誤差を考慮しての許容数値なので【98.9m/s】で調整する事は絶対に止めて下さい。

- 弾速チェックは適正ホップの状態での計測し、合格後シールを貼ったもののみ、当フィールドで使用可能になります。
- ゲーム当日フィールド内でエアガンの分解・調整を行った際、再度弾速チェックを受けて頂きます。
※法定弾速を超えた銃を発見した場合は条例等違反として法的措置を講じさせていただきます。

使用可能なBB弾及び制限

サバイバルゲームフィールドでは生分解性バイオBB弾のみ使用可能(セミバイオ禁止)です。重量は0.3gまでとなります。8mmBB弾の使用も基本的にはOKとします(0.27gで計測し、初速が85m/sまでとします)また、シューティングゲームではBB弾の持ち込みを禁止しております。

安全規則

当フィールドは近隣に他の施設が密集しており安全面を考え、水平より上方に向けて銃を発射させる行為は厳禁と致します。故意に他の施設に向けてBB弾を打ち込む行為を発見した場合、即刻退場して頂きます。

装備品について

サバイバルゲームでは、ゴーグル着用必須となり、フルフェイスタイプ及びゴムバンドで固定できるものに限り使用可能です。シューティングゲームでは、ゴーグル着用は任意となりますが、負傷事故防止のため着用を推奨します。レンタルも可能となります。マガジン等物品は脱落しないよう、個人で処置をして下さい。

負傷事故防止の為に帽子、フェイスガードまたはシュマーグ等で顔を覆えるもの、手袋、エルボーパット、ニーパットの着用を推奨します。

サバイバルゲームフィールド使用可能アイテム

アイテム名	携行	使用	備考
フラッシュライト	○	×	
フルオートトレーサー	○	○	
減速ハイダー	-	×	
レーザーサイト	○	×	出力が規制適合内限定。故意の顔面への照射は厳禁!
ガスハンドグレネード	○	○	上投げ禁止!転がすか設置する
クレイモア	○	○	ゲーム開始後に設置!スタート前設置はNG!!
モスカート	○	○	スラグ弾は使用禁止!
ナイトビジョン	○	○	
サーマルビジョン	○	○	
可変レギュレーター	-	×	外部ソースは禁止です
固定レギュレーター	-	×	外部ソースは禁止です
ラバーナイフ	○	×	ナイフアタックは禁止です!
ナイフ等刃物	×	×	当フィールド内は持込禁止です!

サバイバルゲームヒット（死亡）判定

ゲーム中、次のいずれかの項目に該当した参加者を「ヒット（死亡）」とします。

- ・フィールド内にある、いかなる銃からでも発射されたBB弾が、直接、間接（跳弾など）を問わず自身の身体、衣服、装備、銃など身につけている全ての部位に着弾したと判断したとき
- ・他の参加者からヒットの自己申告と判断される言動（ヒットコール、デッドマーカの提示等）を行なったとき
- ・ゲーム中にゴーグルを外したとき、外れたとき
- ・ゲーム中にマーカを外したとき、外れたとき
- ・上記の事項いずれかが自身に該当するとき。あるいは自身でその疑いがあると判断したとき

「ヒット（死亡）」となった者は以下のような行動を伴い、速やかにフィールドから退場して下さい。

- ・大声で「ヒット（別の言葉は無効）」と叫びながら両手を挙げて立ち上がる
- ・銃を両手で高く持ち上げ戦闘に不参加であることを明確にする
- ・フィールドを出るまでゲームに不参加であることを主張する

フリーズコール、ナイフアタック等は禁止といたします。

ゾンビ行為の禁止

- ・「ヒット」された者は下記にある一切の参加行為を禁止する

【射撃・通信・敵の位置情報の伝達等の作戦行動、あるいはそれに類似する行為】

上記に違反する者は理由の如何に問わずゾンビ行為とみなす

※ゾンビ行為を目撃した場合、当事者同士で注意をするとトラブルの原因になりますので必ずスタッフまでお知らせください。

- ・悪質なゾンビ行為が発覚したときは、現場の運営スタッフの判断により、注意、警告または追放の措置をとる事が出来る

暴言・暴力行為の禁止

- ・参加者はいかなる場合も他の参加者に対する暴言・暴力行為によって不快感を与えることを一切禁止します。
- ・運営スタッフは上記に違反したと判断できる参加者に対して、注意、警告または追放の措置をとらせて頂きます。

警告および追放処分

- ・運営スタッフは本規約に基づいて警告すべきと判断した者、またはその所属団体に対して、運営スタッフの権限において警告を与えることができます。
- ・ゲーム同一開催日に2回の警告が与えられた者および団体は運営スタッフの権限で追放の措置をとります。
またその際にフィールド利用料金の返金は一切致しません。
- ・原則として、過去に追放処分を受けた者および団体には当施設の利用、立ち入り等を一切禁止します。

免責事項及び安全対策

BB弾によって攻撃されることはサバイバルゲームの本質であり、被弾に伴うあらゆる負傷及び損害については被弾した参加者の責任とします

- ・サバイバルゲーム及びシューティングに係る事象について、いかなる場合もゲーム主催者は一切の責任を負いません。また参加者はこれを了承しているものとします。
- ・参加者は下記の安全対策を実施し、事故、負傷等を未然に防いでいるものとします。
 - (1)サバイバルゲーム実施中は安全を確保できるゴーグルを常に着用すること
 - (2)サバイバルゲーム参加中の者以外を故意に射撃しないこと
 - (3)危険と判断されるような行為はしないこと
 - (4)上記に違反する者を発見した参加者は速やかに当事者を制止し運営スタッフに報告すること
 - (5)サバイバルゲーム及びシューティングを行なう為の服装は安全確保を最優先すること
- ・明らかに危険と判断される行為〔刀剣類の使用、火気等の持ち込み、違反銃器等を使用等〕で故意または過失により事件・事故を起こした参加者が発覚した場合は、運営スタッフの判断で即時にゲームを中止しその行為を起こした参加者に対し法的措置を講じます。
- ・サバイバルゲームの場合満18歳未満のご利用はできません。
- ・シューティングご利用の際は持ち込み銃の対象年齢に伴い保護者同伴に限り、利用可能となります。また、保護責任者が本規約を了承しているものとみなし、その全責任を負うものとします。
- ・満20歳未満(18歳、19歳)の方は、保護者同伴の同意書を持参できる方のみ当施設の利用及び入場でき、保護責任者が本規約を了承しているものとみなし、その全責任を負うものとします。保護者が同伴する場合の同意書は不要です。

その他特記事項

- ・当フィールド内はゲームフィールド、シューティングレンジ以外での銃等の発射は禁止です。また、マガジンの装着はゲームフィールド、シューティングレンジ以外での装着はできません。ゲームフィールド、シューティングレンジを出る場合は弾抜きを必ず行ってください。

上記行為を行い他の参加者や施設等の損害を与えた場合、退場、追放処分を講じます。
- ・当フィールド内にある施設「フィールド内部、セーフティエリア、更衣室、店舗施設、駐車場、その他施設」に設置しているすべての物品等を破損等損害を与えた者、団体に対して損害賠償等必要な法的措置を講じます。
- ・当フィールド運営側から貸与した物品(レンタル物品等)を故意に破損等損害を与えた者、団体に対して損害賠償等必要な法的措置を講じます。
- ・当フィールド内での事故、怪我、プレイヤー同士でのトラブルについて当フィールド運営側は一切責任を負いません。プレイヤー同士のトラブルの解決は当施設を出ていただき、敷地外で話し合い、交渉を行ってください。

- キャンプご利用でシューティングをご利用の方は、シューティングご利用時以外は安全考慮のために当スタッフにマガジンを預けるか、車両にて保管をお願いします。またお預かりしたマガジンの破損について一切責任を負いません。
- 当フィールド内での銃及び装備品等の盗難、紛失、破損について当フィールド運営側は一切責任を負いません。
- 当フィールド内での貴重品等の盗難、紛失、破損について当フィールド運営側は一切責任を負いません。
- 当フィールド内において車両等の事故、破損等の損害について当フィールド運営側は一切責任を負いません。
- 本規定に記載のない突発的事象、その他予測不可能な事象については現場の運営スタッフの判断に委ねられます。また参加者はそれに従うこととします。
- 当施設COP及びゲームフィールド内は天然の自然を残した状態です。ご利用にあたり遊戯施設とは異なりその日の天候によりリスクがあることを承諾したものとします。
- いかなる理由があっても、当施設、従業員、施設運営者、取締役、構成委員、その他関係者含め一切責任を負いません。